

地方独立行政法人徳島県鳴門病院

第64号
令和4年8月


鳴門病院だより

理念

私達は皆様に信頼される
病院づくりを目指し安全
な医療を親切に提供する
ことに努めます



目次：

内視鏡センターNEWS	1
名医のいる病院2023に 千川医療局長が 掲載されました	2
循環器内科より 佐田教授診療のお知らせ	
徳島医学会賞を 受賞しました	3
法人設立10周年 記念事業実行委員会開催	
令和4年度 第1回 「鳴門病院を良くする 会」を開催しました	4
研修医のつばやき 医学教育センターを 開設しました	5
栄養管理科 行事食 院内保育所 「おひさまだより」	6
患者様向けWi-Fi について	7
「地域医療支援病院」の 紹介率・逆紹介率	
外来診療案内	8



内視鏡センター NEWS

内視鏡センターのリニューアルを行い、令和4年5月9日（月）から新しく稼働しています。

今回の内視鏡センターでは、患者様により快適に、より安全に、検査や治療を受けていただけるよう、改装を行いました。待合室や3室ある検査室は十分なスペースが確保されており、プライバシー保護の観点から、新たに患者様説明室も2室設けました。

また、最新の内視鏡システムを導入し、より精密な観察、より安全な処置が可能となりました。病気の早期発見から低侵襲治療まで、質の高い内視鏡診療を目指して取り組んでいます。

最新型内視鏡システムを導入！

内視鏡による診断治療の質・検査効率向上を目指した機能を搭載した、最新型の内視鏡システム「EVIS X1」を導入しました。

新たな画像処理技術により観察性能が向上しており、病変の拾い上げや質的診断の精度向上につながることを期待されます。



画像提供:オリンパスマーケティング(株)

内視鏡室にブルーライトを搭載！！

内視鏡室は全部で3室あります。そのうちの2室に、医療用のブルーライトを搭載しました。青色、緑色の2色発光で、青、青緑、緑と調節を行うことができます。内視鏡モニターとのコントラストを際立たせることによって、よりモニターの視認性が向上されています。

青色は、涼しさや安息をイメージする色とされ、興奮を抑え、気持ちを落ち着かせ、集中力を高める効果があるとされており、患者様に少しでもリラックスした状態で検査を受けていただけたらと思います。



事項に続く

Check!

内装もリニューアル!!!

説明室



患者様のプライバシー保護の観点から、個室化した説明室を2室設置しました。

患者側通路



患者様側の通路をできる限り広く確保し、待合側の壁は、木の色で温かさを出すなど、安心していただけるような、空間にしました。

内視鏡検査件数	H28	H29	H30	R1	R2	R3
胃・十二指腸	1,294	1,257	1,449	1,239	1,224	1,108
胃・十二指腸(検診)	3,948	3,687	3,973	4,173	3,666	3,939
(うち経鼻)	3,230	3,118	3,628	3,712	3,471	3,675
大腸内視鏡	865	857	965	925	737	830
小腸内視鏡				3		2
ERCP	142	147	166	141	157	141
気管支ファイバー	20	34	12	15	6	34
計	6,269	5,982	6,565	6,496	5,790	6,054

リニューアルとなり、患者様により一層、病院理念とする「安全な医療を親切に提供」できるよう、職員一同これからも努めて参ります。



『名医のいる病院2023』に千川医療局長が掲載されました!!



このたび医療新聞社が発行した、『名医のいる病院2023』整形外科編の脊椎脊髄分野に、当院整形外科の千川医療局長が掲載されました。全国の整形外科名医312人の1人として掲載されました。徳島県では千川医療局長を含む3名の先生方が掲載されています。



循環器内科より

徳島大学病院循環器内科 佐田教授診療のお知らせ



佐田 政隆教授

徳島大学病院循環器内科の佐田政隆教授が、令和4年1月より水曜日の午前循環器内科外来で診療されています。

佐田教授は徳島大学病院で診療や研究、教育に尽力されているだけでなく、徳島県循環器病対策推進協議会の会長として、徳島県の循環器疾患の減少や予後改善を目指し、陣頭指揮もとられています。

また、これまでに「世界一受けたい授業」や「林修の今でしょ!講座」などのテレビ番組に出演されたり、最近では循環器病の原因となる糖尿病や脂質異常症、高尿酸血症に関する講演をされたり、広く活動されています。



徳島医学会賞を受賞しました



令和4年2月20日（日）に行われた、第264回徳島医学会学術集会において、リハビリテーション技術科の島田祐希さんが、『腰部脊柱管狭窄症患者における立位脊椎アライメントと大腿四頭筋柔軟性の関係』を発表し、第48回徳島医学会賞を受賞されました。

おめでとうございます



「第48回徳島医学会賞受賞にあたり」

第264回徳島医学会学術集会にて、『腰部脊柱管狭窄症患者における立位脊椎アライメントと大腿四頭筋柔軟性の関係』という内容で発表をさせていただきました。その際、幸運なことに徳島医学会賞を受賞することができました。このような賞をいただけたのも、脊椎疾患の研究活動においてご指導賜りました、徳島県鳴門病院脊椎脊髄センターの千川隆志先生、眞鍋裕昭先生をはじめとする共同研究者の先生方、日頃より臨床研究の指導をいただいております諸先輩方のお陰であり、心より御礼申し上げます。また、日々のお忙しい業務の中でご支援をいただいております、整形外科病棟及び整形外科外来の職員の皆様に深く感謝申し上げます。

当院の脊椎脊髄センターから入院される患者様は、手術目的の方が大部分を占めており、周術期にはほぼ全例のリハビリを実施させていただいております。

私達の研究において、対象となる腰部脊柱管狭窄症の患者様では、手術による除痛効果により、立位姿勢が改善する方が大部分です。その一方、除痛が得られているにもかかわらず、立位姿勢が改善されずに腰が曲がっている患者様に遭遇することがありました。日々の臨床での患者様の問題点を少しでも解決したいと思い、脊椎疾患の研究に取り組みました。研究結果から、腰部脊柱管狭窄症患者様の立位姿勢には、骨格筋の柔軟性が関与していることが明らかとなり、脚の筋肉をストレッチすることの重要性を再認識することができました。

今後も脊椎研究を継続して、少しでも患者様の身体機能向上に役立てられるよう日々精進していくことで、徳島県鳴門病院の発展に寄与したいと考えております。



法人設立10周年記念事業実行委員会 開催

令和4年6月8日（水）に第1回法人設立10周年記念事業実行委員会が開催されました。

当院の前身である健康保険鳴門病院が昭和28年4月に政府管掌健康保険直営病院として開院以来、鳴門市及び周辺地域の医療を支え続けてきましたが、平成25年4月1日に地方独立行政法人徳島県鳴門病院として新たなスタートを切り、令和5年度には法人設立10周年ならびに病院創設70周年を迎えます。この節目となる機会に、記念事業を実施いたします。

記念事業では記念式典の開催、10周年記念誌の発刊、病院まつり(仮称)の開催等を企画・実施していきます。地域における当院の認知度をさらに高め、これまで以上に地域の皆様に信頼され、期待され、愛される病院づくりを推進していきます。



委員会構成員



- 委員長 森 裕二 理事長
- 副委員長 邊見 達彦 病院長
- 委員 阿川 昌仁 副院長
- 委員 美馬 敦美 特任副院長
- 委員 長江 哲夫 院長補佐
- 委員 千川 隆志 医療局長
- 委員 藤中 雄一 医療局副局長
- 委員 野田 好典 医療技術局副局長

- 委員 喜来 浩美 看護局長
- 委員 今崎 順子 看護専門学校副校長
- 委員 土居 雅文 事務局長

【外部委員】

- 田村 豊 黒崎地区自治振興会会長
- 平松 芳健 斎田地区 //



令和4年度 第1回「鳴門病院を良くする会」を開催しました

改めて

「鳴門病院を良くする会」とは

当院では、様々な立場の方々からの御意見や御提言を反映するとともに、今後の医療の質のさらなる向上と安定的な経営基盤の実現を図ることを目的に、「鳴門病院を良くする会」を設置しております。

令和4年5月30日（月）に令和4年度第1回「鳴門病院を良くする会」を開催しました。今回も委員の皆様方から、

- ・「患者の視点に立った医療の提供」
- ・「地域住民の健康維持への貢献」
- ・「救急医療の強化」
- ・「医療・介護連携の充実」
- ・「災害時の医療救護」

など、様々なご意見・ご提言をいただきました。

※詳しくは、当院のHPをご覧ください。



開催の様子

ご案内

徳島県鳴門病院の現状

- ・（救急医療）2次救急医療機関
- ・（周産期）分娩取扱医療機関
- ・（地域包括ケア）地域医療支援病院
在宅療養後方支援病院
患者サポートセンター



附属看護専門学校

- ・臨床研修指定病院
- ・医学教育センター

- ・日本内科学会教育病院
- ・日本循環器学会循環器専門医研修施設
- ・日本外科学会専門医制度修練施設
など計26施設

医療

理念

私達は皆様に信頼される
病院づくりを目指し
安全な医療を親切に
提供することに努めます

人材
育成

健康
づくり

- ・（特徴のある医療）手の外科センター
脊椎脊髄センター
糖尿病・内分泌センター
- ・（がん医療）地域がん診療連携推進病院
- ・（災害医療）災害拠点病院



健康管理センター

R4.5月号 鳴門病院だより
にも内容を掲載しています。

- ・基本人間ドック
- ・はつらつ人間ドック **新**
- ・いきいき人間ドック **新**

- ・PET-CT検診
- ・糖尿病予防検診
- ・定期健康診断
- ・生活習慣病予防検診
- ・メディカルツーリズム

お知らせ

令和4年度の主な整備事業



【次のとおり予定しておりますので、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。】

整備事業	期間
5階西病棟の改修	工事中（～9月）
外来化学療法室の拡充	9月～12月
地域包括ケア病棟の整備	10月～12月
屋上防水工事	未定

来年度、法人設立10周年（創立70周年）を迎える当院は、地域の方々から「さらに信頼され、期待され、愛される病院」となるよう、引き続き、職員が一丸となって取り組んで参ります。



研修医の つぶやき

1年次研修医 井形 直紀



初めまして、研修医1年目の井形直紀と申します。4月から鳴門病院の初期研修医として働かせていただいております、内科、外科、救急科など、院内の様々な科を4週または8週ごとに回らせていただいております。

私が最初に回った科は内科で、意気込んで研修を始めましたが、わからないことばかりでした。何より、学生実習で勉強したことがなく困ったのは“オーダー”です。オーダーというのは、血液検査やレントゲンなどの検査や、点滴や薬を処方の治療など、診療のための行為を電子カルテに入力することです。例えば、血液検査をオーダーしたいときは、検査したい患者さんの電子カルテを開き、血液検査オーダーのボタンを押し、検査する日付と検査項目を選択しオーダーを確定します。そのオーダーに従って、採血管を用意し、採血管に患者識別用のシールが貼られ、採血された血液は病院内の検査室に運ばれ測定されるのです。

これまでの学生時代、血液検査というのは、医師国家試験などの問題では身体所見の次に問題文で書かれているだけでした。何も考えずに検査項目と検査結果が与えられるのです。しかし、実際の臨床現場では、自分で必要な検査項目を選ばなければ、勝手に出てく

ることはありません。検査項目を選ぶだけで簡単そうですが、検査項目も無数にあり難しいのです。より広く調べるために検査項目は増やした方がいいのか、もしくは必要最低限の検査項目に絞るべきか。同じ患者さんの前回の検査や、同じような他の患者さんの検査も参考にしつつ、オーダーを確定して、指導医の先生に確認してもらい、検査項目の修正や間違いがあれば指摘してもらい、修正します。

業務システムにも慣れてきたところで、内科での8週間の研修を終え、次の科の麻酔科に移りました。麻酔科では全身管理を勉強し、手術中の患者さんの意識・呼吸・循環を把握するためにバイタルサインを観察し、安全な手術を目指しました。最初は、薬を注射器に引いたこともなかったのですが、8週間の研修で、術前診察・麻酔の準備・導入・覚醒までの一通り行えるようになり、成長を実感できる研修となりました。

研修医1年目、何もわからない自分に情けなくなることありますが、夢であった医師として働ける喜びを糧に、毎日勉強させていただきながら研修を行っています。ご迷惑をお掛けすることも多々あると思いますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。

医学教育センターを 開設しました

令和4年6月1日より医学教育センターに専任の職員を配置しました。当センターは

- 病院の研修方針の策定に関すること
 - 研修計画の集約に関すること
 - 採用時研修に関すること
 - 臨床研修医、臨床研修看護師の教育計画に関すること
 - 職員の研修派遣及び就学資金貸与制度の企画、実施に関すること
 - 医学教育に関する勉強会、研修会の企画、実施に関すること
 - 図書及び視聴覚教材の管理、運用に関すること
 - シミュレーター等の備品の管理、運用に関すること
 - そのほか医学教育に関する事務管理に関すること
- を行ってまいります。



七夕行事食 MENU

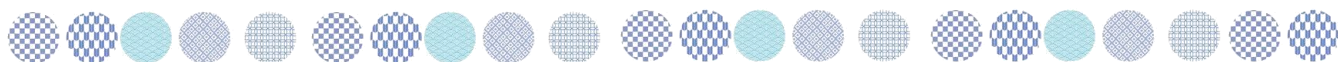


キャベツとカニカマの辛子酢

土用の丑の日 行事食 MENU



栄養管理科の最近の行事食を紹介します。
夏らしい「七夕」と「土用の丑の日」の行事食でした。
まだまだ暑い日が続くので、皆さまも季節の旬なものを取り入れて、元気に過ごしていきましょう。



院内保育所



おひさまだよ!



～院内保育所引越し編～



当院には院内保育所「おひさま」があります。1995年に建てられ今年で27年目となりました。このたび、病児・病後児保育室の開設及び老朽化の為、保育所を改修することになり、改修工事を行っています。令和4年6月4日(土)に体育館へ引越しをしました。
改修工事が終了するまで(9月中旬頃を予定)は、しばらく体育館での保育となります。園児たちは体育館での生活が始まっていますが、不安定になることもなく、みんな新しい環境を楽しんで過ごしています。新しくなる園舎の完成が楽しみです。

旧院内保育所
さよなら式をしました

院内保育所
引越し・改修の様子



今までありがとう☆

改修前のお部屋で
集合写真☆

引越し作業はアート引越センターにお願いし、午前8時過ぎから作業を行い、保育所⇄体育館を3往復し、午前中にはすべての荷物が、体育館に運び込まれました!(プロの素早い動きは圧巻です)
午後からは保育士の先生方と委託業者の本部の方数名も応援に来てくださり、力を合わせて6月6日(月)からの仮設保育所開園に向けて、設営作業を行ってくれました。先生方本当にお疲れさまでした。





患者様向け無料Wi-Fi 接続サービスを開始しています



徳島県鳴門病院では、患者様やそのご家族に対して、患者満足度の向上と患者サービスの充実を図るため無料Wi-Fi接続サービスを令和4年4月1日より開始しました。

お手持ちの無線LAN機能を持つパソコン・スマートフォン・携帯・タブレット等で簡単にインターネットをご利用いただけます。

注意

当院Wi-Fiのご利用時間は決まっており、24時間対応ではありませんので、ご注意ください。

利用時間：7：00～21：00

ネットワーク：「NarutoHP_WiFi」
パスワード：「Nhp0011683Tk」
アクセスID：「naruto2204」

「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

単位 (%)

診療科	4月		5月		6月	
	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率	紹介率	逆紹介率
内科	78.7	244.3	92.6	203.7	88.1	242.4
循環器内科	81.8	290.9	85.7	471.4	87.5	237.5
小児科	50.0	75.0	44.4	33.3	81.3	31.3
外科	100.0	228.6	16.7	150.0	100.0	242.9
整形外科	90.9	94.9	98.8	86.6	90.8	82.3
形成外科	68.4	5.3	91.7	16.7	92.9	57.1
脳神経外科	61.5	150.0	63.6	222.7	60.0	260.0
皮膚科	56.3	0.0	50.0	33.3	58.8	0.0
泌尿器科	93.8	106.3	86.7	100.0	88.9	172.2
産婦人科	68.3	41.3	69.6	78.6	55.7	51.4
眼科	100.0	200.0	50.0	66.7	60.0	140.0
耳鼻咽喉科	100.0	200.0	100.0	200.0	100.0	700.0
放射線科	100.0	165.2	95.8	112.5	100.0	148.4
救急・ 総合診療科	20.0	160.0	12.0	0.0	0.0	0.0
計	78.7	121.0	87.2	130.4	80.2	121.2

【地域医療支援病院紹介率基準】

- ①紹介率が80%を上回ること
- ②紹介率が65%を上回り、かつ逆紹介率が40%を上回ること
- ③紹介率が50%を上回り、かつ逆紹介率が70%を上回ること

令和4年6月 紹介患者件数

158医療機関より
568件ご紹介いただきました。



編集・発行元

地方独立行政法人徳島県鳴門病院
病院広報委員会 編集長 漆川 敬治
〒772-8503 徳島県鳴門市撫養町黒崎字小谷32
TEL 088-683-0011(代) FAX 088-683-1860

鳴門病院

ホームページもご覧ください♪
<https://naruto-hsp.jp/>



外 来 診 療 案 内

令和4年8月1日現在

受付時間 午前8:30~11:30

- ◆当院では全診療科で予約診療を行っております
- ◆診療科によっては受付時間が異なります

休 診 日 土・日・祝日及び年末年始

徳島県鳴門病院 予約センター

TEL 088-683-1857

予約センター受付時間(土・日・祝日・年末年始除く)

8:30 ~ 16:30

診療科名	月	火	水	木	金	備考	
内科	新患外来	中野 綾子	長樂 雅仁	三木 真理	日浅 由紀子	宮城 順子	
	一 診 (専門外来)	日浅 由紀子	藤本 浩史 午前(神経) 午後(検診2次)	中野 綾子 (血液)	三木 真理 (呼吸器)	武市 俊彰 (血液)	
	二 診 (専門外来)	大学医師	芳川 明奈	宮城 順子 (消化器)	大学医師	山村 篤司郎	
	三 診	辻本 賀美	平岡 菜名	宮城 愛	中村 昌史	長樂 雅仁	
	四 診 (糖尿病内分泌)	藤中 雄一	藤中 雄一 糖尿病透析予防外来		藤中 雄一	藤中 雄一	
五 診 (検診2次)							
循環器内科	一 診	山崎 宙	大槌 祐一郎	大学医師	大槌 祐一郎	山崎 宙	水曜日 常勤医は心臓カテーテル検査治療 水曜日 大学医師の診察は午前中のみ
	二 診				ペースメーカー外来	腫瘍循環器 第1・3週 心臓血管外科 第2・4週	
小児科	一 診	小川 由紀子	北村 明子	小川 由紀子	小川 由紀子	小川 由紀子	受付時間 乳児健診(火) 13:30~15:00 アレルギー外来 (新患・木) 9:00~11:30 (木) 14:00~16:30
	二 診	北村 明子		北村 明子	アレルギー外来新患 (市岡 隆男)	北村 明子	
	午 後 (特殊外来)		乳児健診	予防接種	アレルギー外来 (市岡 隆男)		
外科	一 診	大塚 敏広	松本 亮祐	坂東 儀昭	尾方 信也	坂東 儀昭	外来は午前中 毎日が手術予定日
	二 診	坂東 儀昭	尾方 信也	松本 亮祐	大塚 敏広		
整形外科	一 診 (初診)	平野 哲也	千川 隆志 (脊椎背髄)	和田 一馬	橋本 采佳	松村 肇彦	通見医師の診察は紹介患者のみ 日比野医師の初診は紹介患者のみ 千川医師の初診は紹介患者のみ
	二 診	松村 肇彦	通見 達彦	橋本 采佳	平野 哲也	千川 隆志	
	手の外科	日比野 直仁	和田 一馬	日比野 直仁	横尾 由紀	日比野 直仁	
	午 後	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	検査・手術	
脳神経外科	午 前	阿川 昌仁	大畠 義憲	手術	大畠 義憲	阿川 昌仁	水曜日は手術予定日
	午 後	(ドック・検査)	(ドック・検査)		(ドック・検査)	(検査・手術)	
皮膚科	午 前	長江 哲夫	長江 哲夫	大学医師	長江 哲夫	長江 哲夫	木曜日 午後の受付 14:00~15:00
	午 後	(手術)	(手術)	(手術)	長江 哲夫		
泌尿器科	一 診	由良 健太郎	大学医師	由良 健太郎	小泉 貴裕	小泉 貴裕	二診は10:00診療開始 火曜日 一診は9時診療開始
	二 診					由良 健太郎	
産婦人科	一 診	漆川 敬治	炬口 恵理	山田 正代	漆川 敬治	炬口 恵理	二診は妊婦健診及び 人間ドック二次検査等
	二 診 (10:30~)	山田 正代	漆川 敬治	炬口 恵理	山田 正代		
	午 後	漆川 敬治	炬口 恵理		山田 正代		
眼科	午 前	谷 彰浩 (大学医師)		赤岩 慶 (大学医師)	仁木 昌徳 (大学医師)	大学医師	金曜日の診察は月2回 (第2週・最終週)
	午 後	谷 彰浩 (大学医師)		赤岩 慶 (大学医師)	四宮 加容(第1週) 斜視・弱視外来 (大学医師)	大学医師	
		検査	検査	検査	仁木 昌徳 (大学医師) 検査	検査	
耳鼻科	午 前		大学医師		大学医師		
放射線科	午 前	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	山中 森晶 笹原 みほこ	治療は(火)(金)午前
	午 後	荒瀬 真紀	武田 有佳里		音見 暢一		
	放射線治療		川中 崇			川中 崇	
形成外科	午 前	山野 雅弘	山野 雅弘	手術	山野 雅弘	山野 雅弘	
	午 後	手術	手術	手術	手術	手術	
救急・総合診療科	午前・午後	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	奥村 澄枝	
緩和ケア	午 後	山村 篤司郎					14:00~16:00

※担当医は変更となる場合がありますのでご了承ください